

第1号議案 平成17年度 第36回全国中学校柔道大会（愛知県大会）を終えて
第36回全校中学校柔道大会実行委員会
水野博介（愛知県中体連柔道部委員長）

準備全般について

（1）大会要項について

今回、個人戦出場者はゼッケンに大会指定色リボンを縫い付けることを要項に盛り込みましたが、関係者にお手数をお掛けしたことと思いますが、問い合わせなどほとんど無く対応いただき感謝している。

（2）会場選定

会場や駐車場の広さ、交通の利便性といった点を最優先にした為、リハーサル大会の実施不可能、前日の講道館指導者講習会の時間帯は、大会会場では、コンサートの開演中といった状況で、会場の設営は、深夜に作業という計画になってしまい、競技役員にそちらの面で多大な苦勞をかけてしまったが、結果として大きな問題もなく、ゆったりとした会場で競技者にも観戦者にも好評であった。

（3）準備連絡の手順の確立

前回の埼玉大会から申し送られた、開催県の準備がやりやすくする為の手立てとして、資料の送付予定日、返信返送期限などの一覧を作成し、各都道府県委員長ならびにブロック長に6月中旬頃よりメールによりお願いしていく手順を確立することができなかつたので次年度以降の課題となった。

申し込みについて

（1）予選大会終了後すぐに各都道府県の全国大会参加選手一覧表【様式2】をEメールで送付して頂くシステムは、短期間でのプログラム原稿作成（選手団の頁、その後の組合せ）に不可欠であった。

（2）ただ、全部揃うのに8月4日まで掛かってしまったことや、記載内容の点検作業が大変であったこと、特に正式申し込みとの違い（特に体重と身長欄）が多かつたので、各都道府県大会大会終了後、すぐにより正確な【様式2】を送付する事は、大会実行委員会にとって何よりもその後の作業を容易にさせますので、来年度以降も各都道府県委員長の協力が必要である。

（3）インターネット掲載拒否が1件あった。

抽選について

（1）全国中学校大会組み合わせ要項（平成13年度作成）に従い組み合わせを作成した。

- ・「抽選規定」

団体戦・個人戦ともに、各ブロック大会の1位・2位を抽選規定通りにシードして抽選した。

配慮事項

（2）同一学年同士（団体・個人、男女の区別なく）対戦が起こらないように配慮した。

- ・団体戦は予選リーグで、個人戦は1・2回戦で対戦しないこと。

（3）前年度の対戦カードを配慮した。

- ・団体戦は、予選リーグ、決勝トーナメント1回戦で、個人戦は1・2回戦で前年度と同じチーム又は選手同士が対戦しないこと。

（4）ブロック1位が出場していない場合は、2位を繰り上げた。

（5）上記（3）の場合、田の出場校から2位にあたる学校を抽選した。

（6）ブロック2位が出場していない場合は、2位にあたる学校を抽選した。

4. 運営全般について

（1）総務

県下中学柔道関係者の競技役員84名を中心に名古屋市内協力教員286名・補助生徒335名の協力を得て、4日間の大会を無事終了できた。

指導者講習会・監督会議・審判会議等の諸会議は、サン笠寺サンホール、第一・第二研修室を活用し、ゆとりを持って開催できた。

（2）式典・表彰

高校生ボランティアによるアナウンスは、爽やかで生き生きとしており、大会の進行・試合結

果状況報告等大変スムーズに行うことができた。

(3) 競技

大会日程が台風の進路に影響されることが懸念される中、関係機関と緊急協議し、最悪の事態を避けるため、大会3日目に最終日予定を半日繰り上げて実施した。選手・監督・審判員・競技役員などそれぞれの確に対応して頂いたお陰で無事日程を終えることができ、感謝している。会場備え付けの大型電光掲示板の活用は、大変に見易く好評であった。また全中大会で初となる対戦掲示をプロジェクターで表示することに取り組んだ。担当者には大変な努力を強いたが、費用対効果としては大成功であった。

総員65名の審判員をご依頼できた。その内訳はAライセンス27名、Bライセンス38名であった。都道府県委員長(14名)講習会参加者(7名)と多数、お願いでき有り難かった。

(4) 宿泊(近畿日本ツーリスト担当者)

選手と応援保護者と同じ宿舎を希望されるところも多かったが、述べ7,000泊強の申し込みがあったため、会場に近い宿舎に選手・監督を優先しては萎縮したので、多くはその希望に添えなかった。

早い県は7月21日に宿泊申し込みが届いたが、8月5日の締め切りを待たずには、配宿作業ができない。配宿通知の催促がいくつもあった。

申込書の記載について、改良の必要が認められた。例えば、応援生徒(C:保護者・応援者の申し込み区分はある)夫婦、家族などの項目が、配宿の際に必要なであった。

交通手段としては公共交通機関利用が多く、駐車場利用での問題はなかった。

(5) 救急体制

大会期間中、医師1名・看護師1名・柔道整復師2名を配置した。救急車搬送もなく、大きな怪我もなかった。

5. 大会運営費について

【収入の部】

都道府県負担金	3,670,000
市町村負担金	4,300,000
日中体連負担金	1,400,000
競技団体負担金	6,000,000
都道府県中体連助成金	300,000
参加料	2,050,000
寄付金	0
広告・協賛金	7,493,190
雑収入	13

【支出の部】

諸謝金	1,004,000
報償費	954,506
旅費	4,434,340
消耗品費	4,059,344
賃金	220,483
印刷製本費	3,092,999
通信運搬費	784,236
借料及び損料費	6,231,978
会議費	129,421
食料費	2,085,186
光熱費及び水料費	0
諸手当費	0
雑費	16,270
委託費	1,951,606
備品購入費	248,784
予備費	0

計 25,213,203

6. その他

(1) 協力教員の会場美化活動により、観覧席や通路等にゴミが落ちていることはほとんど無かった。

しかし、観覧席にゴミ箱を設置したことでゴミを持ち帰らない人も多くいた。

(2) 大きなスポーツ施設であったため、総合案内所があるとよかった。

資料 No. 2

第2号議案 平成18年度 第37回全国中学校柔道大会を迎えるに当たって
第37回全校中学校柔道大会実行委員会

三 浦 健 吉 (高知県中体連柔道競技部委員長)
三 浦 健 吉 (高知県中体連柔道競技部委員長)

1. 第37回全国中学校柔道大会要項(案)について

(別紙資料「平成18年度 第37回全国中学校柔道大会要項(案)」参照)

会期 平成18年8月19日(土)～8月22日(火)の3.5日間

(1) 日程について

第1日目	8月18日(金)	講道館講習会『ホリデイ・イン高知』	
	8月19日(土)	審判会議・監督会議・開会式	
		女子団体戦	17:00終了予定
第2日目	8月20日(日)	男子団体戦	16:00終了予定
第3日目	8月21日(月)	女子個人戦	16:30終了予定
第4日目	8月22日(火)	男子個人戦 閉会式	16:15終了予定

(2) 会場について

ア 大会会場 高知県南国市立スポーツセンター TEL088-865-8015
試合場 4試合場 『メインアリーナ』1866.58m²
応援席 収容人数 固定席 2階 1,040席

イ 練習会場 南国市立スポーツセンター『サブアリーナ』868.34m²
南国市立香長中学校『体育館』

ウ 諸会議 審判会議『ホリデイ・イン高知』TEL088-863-2000
監督会議『南国市立SC・サブアリーナ』TEL088-865-8015
柔道衣点検及び計量『大湊小学校・体育館』

(3) 審判員の確保について(平成16～17年度大会実績)

	平成18年	平成17年	平成16年
* 全日本柔道連盟派遣審判員	(長5名)	(長5名)	(6名)
* 日本中体連柔道競技部ブロック長	(7名)	(7名)	(7名)
* 開催地柔道連盟(協会)選出審判員	(18名)	(20名)	(18名)
* 開催ブロック中体連柔道部選出審判員	(9名)	(6名)	(3名)
* 都道府県委員長・受講生	(20名)	(21名)	(22名)
* 東京都中体連派遣審判員	(7名)	(6名)	(6名)
* 予備審判員(開催地より)	(1名)	(3名)	(2名)
	68名	68名	64名

合計 68名の予定です。

(4) 宿泊について

・来高予定概数 (総数 約4,200名)

参加選手	1,200名	来賓役員	150名
監督コーチ	800名	競技役員等	250名
応援生徒	800名	各県委員長等	80名
保護者等	800名	その他	120名
・宿泊能力 南国市内	800名	高知市内	5,000名

高知市内から、大会会場まで30分

(5) 交通関係について

ア、高知龍馬空港から、タクシー5分
イ、JR『後免駅』から、タクシー15分
ウ、土佐電鉄『ごめん町駅』から、10分
エ、高速高知道『南国インター出口』から、車で20分
オ、駐車場は、普通車で234台 農協ライスセンターに普通車50台：徒歩3分

第 37 回全国中学校柔道大会要項 (案)

1. 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く柔道実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成すると共に、中学校生徒の相互の親睦を図るものである。
2. 主催 (財)日本中学校体育連盟 (財)全日本柔道連盟 高知県教育委員会 南国市教育委員会
3. 後援 文部科学省 全日本中学校長会 都道府県教育長協議会 全国市町村教育委員会連合会
(財)講道館 四国柔道連盟 高知県 南国市 高知県小中学校長会 南国市小中学校長会
(財)高知県体育協会 (財)南国市体育協会 高知県PTA連絡協議会 NHK 毎日新聞 高知新聞
4. 主管 四国中学校体育連盟 高知県小中学校体育連盟 高知県柔道協会 南国市小中学校体育連盟
5. 会期 平成18年8月19日(土)～22日(火)
- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 19日(土) | 開会式 | 12時00分～ |
| | 女子団体戦 | 13時00分～ |
| 20日(日) | 男子団体戦 | 9時00分～ |
| 21日(月) | 女子個人戦 | 9時00分～ |
| 22日(火) | 男子個人戦 | 8時40分～ |
| | 閉会式 | 15時45分 予定 |

場所	南国市立スポーツセンター 『メインアリーナ』	大湊小学校 『体育館』	南国市立スポーツセンター 『正面玄関』
日	競 技	計量及び柔道衣点検	受 付
18日 (金)		【女子団体出場者】 14:00～14:50 非公式計量 15:00～16:00 公式計量・柔道衣点検	9:00～12:00 運営役員 12:00～13:00 来賓・役員 都道府県委員長 12:30～15:00 選手・監督
19日 (土)	9:00～ 審判会議 ホリデイ・イン高知「桂月」 10:45～ 監督会議 南国市立スポーツセンター「サブアリーナ」 12:00～12:40 開会式 13:00～17:00 【女子団体戦】 17:15～17:30 女子団体戦表彰	【男子団体出場者】 14:00～14:50 非公式計量 15:00～16:00 公式計量・柔道衣点検	8:20～ 来賓・役員 9:00～15:00 選手・監督 団体戦出場者は、受付を済ませ、開会式に必ず参加すること
20日 (日)	8:30～8:50 審判打合せ 9:00～16:00 【男子団体戦】 16:15～16:30 男子団体戦表彰式	【女子個人戦出場者】 44・48・52・57kg級 8:30～9:15 非公式計量 9:15～10:15 公式計量・柔道衣点検 63・70・70kg超級 10:30～11:15 非公式計量 11:15～12:15 公式計量・柔道衣点検	8:20～ 来賓・役員 9:00～15:00 選手・監督
21日 (月)	8:30～8:50 審判打合せ 9:00～16:00 【女子個人戦】 16:15～16:30 女子個人戦表彰式	【男子個人戦出場者】 55・60・66・73kg級 8:30～9:15 非公式計量 9:15～10:15 公式計量・柔道衣点検 81・90・90kg超級 10:30～11:15 非公式計量 11:15～12:15 公式計量・柔道衣点検	8:20～ 来賓・役員 9:00～15:00 選手・監督
22日 (火)	8:00～8:15 審判打合せ 8:40～15:30 【男子個人戦】 15:45～16:15 男子団体戦表彰式 /閉会式	超級出場者も必ず計量すること	

6. 会場 『南国市立スポーツセンター・メインアリーナ』
〒783-0094 高知県南国市前浜1344-3 TEL088-865-8015
審判会議は、ホリデイ・イン高知3階「桂月」
監督会議は、南国市立スポーツセンター「サブアリーナ」

7. 参加資格 (1) 参加者は、各都道府県中学校体育連盟の中学校に在籍し、校長及び都道府県中学校体育連盟会長が参加を認めた1校単位で編成されたチーム及び個人とする。
(2) 年齢は、平成3(1991)年4月2日以降に生まれた生徒に限る。
(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに、各都道府県中学校体育連盟を通して(財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
(4) 開催地は団体男女各2チーム・個人男女各階級2名の参加を認める。
(5) 平成18年度全国中学校体育大会夏季大会に一人1種目の出場であること。
(6) 参加資格の特例は次の通りとする。
学校教育法83条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
全国大会の参加を認める条件
ア、(財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
イ、生徒の年齢及び修業年限が、我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
ウ、参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教師の指導のもとに、適切に行われていること。
全国大会に参加した場合に守るべき条件
ア、全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うと共に、大会の円滑な運営に協力すること。
イ、全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
ウ、大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

8. 参加費 参加選手一人につき、2,000円とする。

9. 引率者・監督

- (1) 参加生徒の引率者及び監督は当該校の校長・教員(非常勤講師は除く)であること。
(2) 審判員に準じた服装をすること。
(3) 引率者の特例
全国中学校体育大会の個人種目への参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した限り「全国中学校体育大会引率詳細」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率を認める。(別紙「全国中学校体育大会引率詳細」参照)

10. コーチ コーチとは当該校の監督でない教職員(内部コーチ)・それ以外(外部コーチ)とする。
1校につき1名(他校と兼ねることは出来ない)を認め、所定の用紙を用いて届け出ること。
【様式7】コーチの条件とは次の通りである。

- (1) 当該校の校長が認めた者。
(2) 年間を通じ、日頃から学校の部活動を指導している者。
(3) 中体連の大会運営に関して、理解を示し、協力的な者。
(4) 外部コーチは、中学校の教職員でないこと。
(5) 審判員に準じた服装をすること。
大会運営上支障をきたすと大会本部が判断した場合は、会場より退場させるともある。

11. 参加制限 (1) 団体戦は、各都道府県1チーム。開催地1チームの合計48チームとする。

開催地	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	合計
1	1	6	8	5	4	6	5	4	8	48

団体戦のチームは、1校単位で編成したチームとする。
男子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。
女子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。

- (2) 個人戦は、男女とも7階級で各階級とも各都道府県1名。開催地は各階級とも1名の、各階級

合計48名とする。

選手には、監督・コーチどちらか1名が付き添うこと。

体重区分は次の通りとする。

- ・男子 55kg級 (55kg以下) 60kg級 (55kg超～60kg以下)
- 66kg級 (60kg超～66kg以下) 73kg級 (66kg超～73kg以下)
- 81kg級 (73kg超～81kg以下) 90kg級 (81kg超～90kg以下)
- 90kg超級 (90kg超)
- ・女子 44kg級 (44kg以下) 48kg級 (44kg超～52kg以下)
- 52kg級 (48kg超～52kg以下) 57kg級 (52kg超～57kg以下)
- 63kg級 (57kg超～63kg以下) 70kg級 (63kg超～70kg以下)
- 70kg超級 (70kg超)

12. 競技規則 (1) 講道館柔道試合審判規定・少年規定による。

(2) 優勢勝ちの判定基準は次の通りとする。

団体戦においては、規定40条(2)による。代表戦は40条(3)により、必ず勝敗を決する。

個人戦においては、規定40条(3)により、必ず勝敗を決する。

(3) 試合時間は、団体戦・個人戦とも3分間とする。

(4) (財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

女子は(財)講道館の規定による黒帯(白線入り)を用いること。

13. 計量・柔道衣点検 計量及び柔道衣点検は、下記の方法にて行う。

(1) 【計量】

公式計量の前に非公式計量(仮計量)を行うことを認める。

非公式計量では、指定時間内に自由に体重を測定することができる。

公式計量は指定された時間内に1回とし、再計量は一切認めない。

公式計量の服装は、男子は下穿き、女子はTシャツと下穿きの着用を認める。

なお、下着の着用は認めるが、包帯サポーター等の着用は一切認めない。

ア 団体戦 チームごとに登録選手全員が測定を行うこと。

公式計量には監督が立ち会うこと。

順番の入れ替え等があった場合は通知すること。

イ 個人戦 定められた階級の体重区分内にない者は失格とする。

監督は計量場所には入れない。(指定場所にて待機すること。)

別室計量が必要な者はあらかじめ申し出ること。

(2) 【柔道衣点検】

公式計量に引き続き服装点検を行う。

柔道衣に必ずゼッケン(学校名・名字入り)を縫い付けて出場すること。

ア 布地は白(晒、太綾)

イ サイズは横30 ± 3cm、縦22 ± 3cm

ウ 名字(性)は上側2/3、学校名は、下側1/3

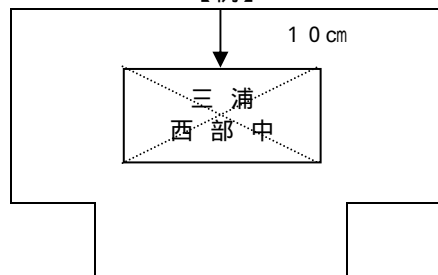
エ 書体は太字ゴシック体とする。(明朝または楷書でもよい)

男子は黒色、女子は濃い赤色。

オ 縫い付け場所は襟から10cm株の一で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。

カ 女子は、上衣の下に半袖の丸首シャツ(白色)を着用すること。ワンポイントは認めない。

【例】



14. 競技方法 (1) 団体戦

男女とも、参加48チームを3チームずつ16組に分け、各組でリーグ方式を行い各組の1位16チームによって決勝トーナメント方式を行う。

2チーム間における対抗方式は、男子は1チーム5人、女子は1チーム3人による紅白点取り

試合方式で行う。

チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。

交代の選手と入れ替えた場合においても同様に体重順とする。試合毎の選手の入れ替え及び、一度退いた選手の再出場は認めない。

選手変更は基本的に、全試合開始までに所定の場所にて受け付ける。

リーグ方式の順位は、次の方法によって決定する。

ア チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。

イ アにおいて同等の場合は、勝ち数の合計による。

ウ イにおいて同等の場合は、勝ちの内容により決定する。

エ ウにおいて同等の場合は、負け数の合計による。

オ エにおいて同等の場合は、負けの内容により決定する。

カ オにおいて同等の場合は、1名による代表戦を1回行い、決勝トーナメント方式への出場チームを決定する。(3校同等の場合は、代表者3名によるリーグ方式を行う。)

トーナメント方式の順位は、次の方法によって決定する。

ア チーム間における勝ち数による。

イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。

ウ イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。

(2) 個人戦

男女とも各階級48名までによるトーナメント方式で行う。

15. 表彰 (1) 団体戦

優勝校には、賞状・優勝旗・優勝杯・優勝トロフィー・メダルを授与する。

優勝旗・優勝杯は持ち回りとし、翌年の大会で返却し、レプリカ・バナーを授与する。

準優勝校・第3位校(2チーム)には、賞状・トロフィー・メダルを授与する。

第3位までの入賞を除く決勝トーナメント戦出場12チームに敢闘賞を授与する。

(2) 個人戦

各階級第1位～3位までの4名に賞状・トロフィー・メダルを授与する。

第5位の4名に敢闘賞を授与する。

16. 参加申込 (1) 申し込み方法

参加校及び参加選手は、別紙申し込みの手順により、必要書類及び参加費をそろえ、各都道府県委員長に提出のこと。参加料については各都道府県にて、一括して所定の口座に納付のこと。各都道府県委員長は、参加選手一覧表を各都道府県予選会後に、eメールにて平成18年度全国中学校柔道大会事務局まで送付する。

送付期限 各都道府県予選大会後すぐ

メールアドレス kochi.zenchu.judo@titan.ocn.ne.jp

公式ホームページURL <http://www>

各都道府県委員長は、下記書類を全て揃え、平成18年度全国中学校柔道大会事務局まで送付する。

出場校・出場選手正式申込用紙 2部

コーチ確認書(学校ごとに一部)

引率者・監督者報告書

選手・監督・コーチIDカード原本(写真付き)

団体男女出場校集合写真

都道府県委員長・平成19年20年度開催地視察員・見学者用IDカード原本(写真貼付)

参加全選手分参加費振り込み確認書(金融機関利用明細書)

申込期限 8月10日(木)

期限を厳守のこと、手続き上の不備があった場合は全て、委員長対応となる。

(2) 申込先

申込先

振込先口座	銀行	出張所(店番)
	普通口座	
口座名義	第37回全国中学校柔道大会実行委員会 事務局長 三浦 健吉	

申込書
送付先

〒780-0912 高知県高知市八反町1-8-14
高知市立城北中学校内
平成18年度全国中学校体育大会
第37回全国中学校柔道大会実行委員会 事務局
担当者 三浦健吉
TEL 088-873-9202・9203 FAX 088-873-9219
eメール kochi.zenchu.judo@titan.ocn.ne.jp

(3) 申込必要種類

大会申込書 5枚綴り
団体戦出場チーム写真 1枚(サービス版で、監督・全選手を撮影したもの)
監督・コーチ証 各1枚(写真貼付のこと)
引率者・監督者報告書
コーチ確認書 1部(学校ごとに1部)
大会参加料 一人2,000円
詳細は別紙『申込要項』参照のこと。

(4) (財)全日本柔道連盟登録者は、登録番号を申込書に記入すること。

(5) ブロック長は、8月10日(木)までにブロック順位を所定の様式にて報告すること

17. 諸会議

(1) (財)日本中体連柔道競技部長会 8月21日(月)18:00 ホテ・イ・イン高知「クリスタルホール」
(2) 審判会議 8月19日(土)8:30 ホテ・イ・イン高知3階 桂
(3) 監督会議 8月19日(土)10:50 南国市立スポーツセンター「サブアリーナ」

18. 宿泊

(1) 別紙宿泊要項により斡旋します。必ず実行委員会指定旅行業者が斡旋する宿舎を利用すること。
(2) 申し込みは、直接下記あて8月 日()必着で申し込むこと。また、問い合わせ等も、直接下記に行くこと。
(3) 申込先

〒780-0870 高知市本町3丁目2番3号
(株)日本旅行高知支店高知教育旅行センター
「第37回全国中学校柔道大会係」担当者 内田・隅
TEL088-873-7311(代) FAX 088-873-7611 E-mail:kochi_office@nta.co.jp

19. その他

(1) 選手変更について

団体戦

ア 大会申込書提出後、選手の病気・負傷等で選手変更を必要とする場合は、所定の変更届に必要事項を記入の上、当該校の校長から理由書を添えて提出すること。

イ アによる変更届【様式13~14】は大会開会式前日までに、当該県の専門委員長より提出すること。

提出先は、大会事務局又は大会受付とする。

ウ 試合当日は、登録選手の交替のみとし、体重順に編成替えをすること。

個人戦

ア 大会申込書提出後、選手の病気・負傷等で選手変更を必要とする場合は、所定の変更届に必要事項を記入の上、当該校の校長から辞退届を各都道府県専門委員長に提出し、替わりの選手を当該県の推薦により出場させることができる。専門委員長は大会事務局に文書で報告すること。

イ 新しい申込書は、8月10日(木)までに、大会事務局に送付すること。(FAX可)
それ以後は受け付けない。

(2) 大会中の負傷・疾病等については、応急処置のみ行う。

また、本大会は、独立法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。参加者は健康保険証(コピー可)を持参することが望ましい。(健康保険証が無い場合は保険医療が受けられない場合があります)

(3) 個人戦出場者は大会終了後順次、(財)全日本柔道連盟主催の体力測定を受けること。

(4) 練習会場、日時は次の通りとする。

練習会場	利用可能者	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日
南国市立スポーツセンター・サブアリーナ	当日試合者	-	13:00~16:00	7:30~16:00	7:30~16:00	7:00~16:00
南国市立大湊小学校・体育館	翌日試合者	9:00~16:00	8:00~16:00	8:00~16:00	8:00~16:00	7:00~12:00
高知県立高知南中等学校・柔道場	高知市内での宿泊選手	9:00~16:00	8:00~16:00	8:00~16:00	8:00~16:00	-
高知県立岡豊高等学校・柔道場	高知市以外の宿泊選手	9:00~16:00	8:00~16:00	8:00~16:00	8:00~16:00	-

南国市立SCサブアリーナ：8月19日については、開会式終了後、当日試合出場者のみ練習可。

香長中学校体育館：8月19日については、8:00~10:00当日試合出場者のみ練習可。午後は翌日試合出場者のみ。

(5) IDカードを持参しない者は、試合会場への入場を一切認めない。

IDカードを配布する範囲(監督・コーチ・選手・視察員・見学者)及び(来賓・役員・補助役員)

(6) 大会についての問い合わせは、必ず各都道府県専門委員長を通じ申し出ること。委員長を通じた問い合わせ以外は一切受け付けない。

組み合わせは、大会当日受付にてプログラムを通じての発表とする。なお、組み合わせは大会ホームページにも掲載するので電話、ファックス等での問い合わせには一切応じない。

その他、必要事項については監督会議において連絡する。なお、監督会議については、代表監督が出席するので出席できない監督は、連絡を密に取り内容の周知徹底を図ること。

(7) 本大会では、部旗・応援旗の掲示は、大会運営に支障をきたす恐れがあるので、禁止とする。

(8) 大会期間中、健康上の理由等で監督の変更が必要とされる場合、各都道府県委員長を通して文書にて大会事務局に申し出ること。

20. 連絡先 (1) 大会開催前(～8月 日)

〒780-0912 高知県高知市八反町1-8-14 高知市立城北中学校内
 平成18年度全国中学校体育大会
 第37回全国中学校柔道大会実行委員会 事務局
 担当者 三浦健吉 TEL088-873-9202・9203 FAX088-873-9219
 eメールkochi.zenchi.judo@titan.ocn.ne.jp

(2) 大会期間中(8月19日～22日)

【昼間】〒783-0094高知県南国市前浜1344-3 南国市立スポーツセンター
 TEL088-865-8015 FAX088-865-8016
 【夜間】〒783-0007高知県南国市明見933 ホリデイ・イン高知
 TEL088-863-2000 FAX088-864-3626